

# 健康で安心して暮らせるまち



ともに支え合い、自分らしく健康で安心して暮らせるまち

## 健康危機への迅速な対応

コロナ禍や新たな感染症などを想定し、健康危機への対応能力を高めていく必要があります。保健所を中心とした連携体制を強化し、健康危機への迅速な対応につなげます。

新型コロナウイルス感染症での経験を活かし、医療機関や医師会等各種団体とのネットワークの強化を進めます。

感染症拡大期などにおいては、地域に密着する保健所や市立甲府病院を有する強みを活かし、市民や福祉施設・学校などへの必要な支援を柔軟かつスピード感をもって実施します。

## からだところの健康増進

生きがいを持って豊かに暮らすために最も大切なもの、それは健康です。市民の皆さんと一緒に、健康増進を力強く推し進めます。

一人ひとりの健康を支えるため、日々の健康づくりの記録や健診結果の確認、ポイント付与等を可能とする「健康アプリ」を導入します。また、自治会とも協働した健診受診率が低い地域への訪問勧奨など、健康無関心層へのアプローチを強化します。

企業と連携した働き盛り世代への健康づくりの支援やひきこもり等への孤独・孤立対策の充実にも取り組みます。

## 在宅医療・介護の体制づくり

少子高齢化により、在宅医療と介護の体制強化は不可欠です。住み慣れた地域で、安心して暮らせるための体制づくりを加速します。

24時間いつでも在宅療養のニーズに対応できるよう、後方支援病院としてバックアップ機能を備えた市立甲府病院と医療介護関係機関の連携強化により、『甲府スタイル』の在宅医療・介護の体制づくりに取り組みます。

健康支援センターの体制の充実、医療介護従事者のネットワーク強化やスキルアップ支援、市民の皆さんへの普及啓発も充実させていきます。

## 動物と共に生きる社会づくり

動物は、私たちの心に多くの潤いと安らぎをもたらしてくれる一方で、野良犬・猫に関する苦情や相談があることも事実です。人と動物が共に生きる社会づくりに取り組みます。

動物愛護や適正飼養の普及啓発活動をはじめ、無秩序な繁殖を減らしていくための地域猫活動の充実、さらには、ボランティア団体などと協力した譲渡会の開催など、市民の皆さんと一緒に『殺処分ゼロ』のまちを実現していきます。



# グリーンで快適なまち



## 未来へつなぐ、環境にやさしいグリーンで快適なまち

### 新たな価値を生み出すまちづくり

『山紫水明の地 甲府』は、リニア新時代を迎えます。未来に向け、甲府の個性と存在感を発揮するまちづくりを進めます。

山梨の歴史・経済・文化の中心であり、商業やオフィス、行政など多くの都市機能が集まる「甲府駅周辺」と、首都圏への抜群のアクセスで近未来社会をけん引する「リニア駅周辺」この個性が異なる2つの拠点を中心としたまちづくりを進め、互いを連携・補完させることで新たな価値を生み出す、新時代のまちづくりに取り組みます。

### ゼロカーボンシティの実現

地球温暖化が進む中、自然豊かなこのまちを次代へとつないでいくため、『ゼロカーボンシティ』の実現を目指します。

脱炭素を加速させ、再生可能エネルギーを利用促進するための戦略拠点となる「(仮称)こうふグリーンラボ」を設置するとともに、民間事業者や大学など多様な担い手と連携したコンソーシアム(共同事業体)を設立して、水素や燃料電池等の実証事業をはじめ、次世代の環境教育や人材の育成などに取り組みます。

### リニア駅周辺のまちづくり

リニア駅前という特別なポテンシャルを活かし、駅周辺をゼロカーボン(二酸化炭素排出ゼロ)の実現と新産業の育成に資する象徴的なエリアにしていきます。

産業や暮らしを豊かにする様々な最先端技術などを社会実験・実装し、成長エンジンとなる未来産業・新産業を育成します。また、リニア駅から目的地へシームレス(円滑・便利)に移動できる環境の実現やフェーズフリー(日常・災害時共に役立つ)な空間整備にも連動した取組を推進します。

### 暮らしやすい都市基盤の整備

快適で豊かな暮らしを実現するため、効率的・効果的な交通インフラの整備を進めます。

盆地を囲む「新山梨環状道路」の早期実現に向けた働きかけや各インターチェンジ周辺の機能の強化、また、「道路整備プログラム」による「城東三丁目敷島線」「住吉四丁目善光寺線」「高畑町昇仙峡線」などの都市計画道路の整備を加速します。

通院や買い物など移動手段に不安がある皆さんの『新たな交通形態』についても段階的な導入を目指します。

# 持続可能なまち



## 連携・協働・交流による、持続可能な行政運営

### SDGsとデジタル化の推進

SDGsやデジタル化は社会全体の流れであり、この潮流を捉えた行政運営が必要です。

持続可能な社会の実現を目指し、市民・企業・団体等と連携する中で、SDGsの取組の輪が市内全体に広がるよう、**SDGsに取り組む企業・団体等へのインセンティブ(動機づけ)の向上**に取り組めます。

デジタル化による便利で効率的なサービスを積極的に展開するとともに、アウトリーチなど一人ひとりに寄り添った支援を充実させ、市民の皆さんにとって最適な行政サービスを提供する市役所を目指します。

### シティプロモーションの推進

本市の多彩な魅力を輝かせるために、シティプロモーションは欠かせません。戦略的なプロモーションにより甲府のブランド力を高めます。

私自らが積極的に行うトップセールスやふるさと納税を通じた地場製品のPRとともに、多種・多様化する情報発信ツールや首都圏甲府会・甲府大使など本市にゆかりのある人たちとのネットワークを活かしながら、甲府の魅力を広く共感・拡散させる仕掛けづくりに取り組めます。

### 災害に強いまちづくり

近年増加している自然災害を見据え、自治会や企業と協働しながら、災害に強いまちづくりを進めます。

災害に関する情報機能の充実や「マイタイムライン」のデジタル機能を追加するため「防災アプリ」をリニューアルします。

水害避難の研修会を自治会単位に拡充し、地域特性を反映させた「地区防災計画」への見直しや「マイタイムライン」の普及啓発、防災リーダー等の育成・研修を強化し、地域や市民一人ひとりの防災スキルの向上を図ります。

### やまなし 県央連携中枢都市圏の発展

人口減少や地域経済の活性化などの課題は、本市だけに限ったことではありません。関係性のある自治体と一緒に、課題解決に取り組めます。

「やまなし 県央連携中枢都市圏」を形成する10の近隣市町で共に、それぞれが持つ「強み」を活かし「弱み」を補いながら、観光振興や市民サービスの向上、行政の効率化などの推進に取り組み、将来に向けて持続的に発展する圏域づくりに取り組めます。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



創るちから・笑顔の会は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



# 変わらぬ 私のスタイル

いちう      せんざん      を      うるおす

## 『一雨 千山を潤す』

雨がひと降りすれば 広大な山々に  
多くの恵みをもたらし すべてに潤いがあふれてくる

私の想いや行動は、この一降りの雨のように、多くの市民に、そして甲府市に、潤いと笑顔を生み出し、未来へとつなげていくためのものです。

一雨の始まりは、あらゆる市民の生の声です。そして多彩な主体と連携をして、その声を実現させていく、私のスタイルは変わりません。

創るちから・笑顔の会

〒400-0856 甲府市伊勢 3-7-23 第5平和ビル 2階  
TEL.055-222-1888 FAX.055-222-0090  
Email : you1.higuchi@gmail.com